

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成29年度事業点検・評価調書

4- -2

4-
-2

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	県民向け講座の開催
	節		
事業(施策)名	2 新潟県佐渡金銀山出前講座	事業主体	県文化行政課
		事業実施期間	H28～H34
事業概要	【事業目的】	佐渡金銀山の価値を本土側の県民に周知することにより、県民の知識向上と、郷土愛の醸成を図る。	
	【事業内容】	島外各種団体を対象に、佐渡金銀山に関する講座を県内各地で継続的に開催する。	
⑳ 事業計画と実績	【29年度計画】	県文化行政課職員及び「佐渡を世界遺産にする新潟の会」が講師となって、県内企業団体の会議等で佐渡金銀山の講座を開催する。平成29年度は10回程度の開催を目標とする。	
	【29年度実績】	平成29年度は、12回開催した。(28年度9回)	
課題・今後の取組	【課題】	順調に推移していることから、特になし。	
	【今後の取組】	当面は、これまでどおりの事業を展開するが、国内推薦、世界遺産登録実現なども視野に今後の事業のあり方を検討する。	
事業評価	【事業の達成度】 (a · b · c)	29年度目標10件に対し、12件実施したことからAとした。	
	【事業実施の効果】 (a · b · c)		
	【総合評価】 (A · B · C)		

a: 進んでいる。高い。

b: 概ね順調。概ね適切。

c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。

B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。

C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。